

中曲伊之助 （小説家） 小説家。明治二十六年一月七日京都市生れ。昭和二十二年九月一日歿（六九三一九六）。筆名中曲鈞月。國民共進会等に参加。新聞記者を経て労働運動に参加。次でプロレタリア文學の草分けの一人となり、雑誌『種蒔く人』、のち『文藝戦線』同人。戦後日本共産黨に入黨（昭和二十七年離黨）。『人民戦線』主宰、二十四年衆議院議員。

著書『精神の芽ぐむもの』（大正十一年一月十日改造社）、『汝等の背後より』（再版・大正十二年二月十四日改造社）、『農夫喜五衛の死』（大正十二年五月十二日改造社）、『死刑囚の人生観』（大正十二年十一月十五日越山堂）、『審判の審みれるもの』（布施辰治共著、大正十二年十一月十五日自然社）、『聖哲の懺悔』（合著・人生

哲學研究会編、大正十四年二月十五日越山堂）、『續アロ作家最近傑作選集』（合著・山崎今朝彌編、大正十五年十一月二十日解放社『解放群書』）、『近代人の人生観』（合著・人生哲學研究会編、昭和二年八月二十五日白新社。再刊・九月二十日二水社）、『熱風』（昭和二年四月二十日平凡社）、『人類愛・第三輯（改訂増版）』（合著・坂本

清作編、五版・昭和五年四月十五日葎馬・全關東水産社誕生聯盟本部）、『中曲伊之助創作集』（昭和六年七月五日解放社『日本プロレタリア創作選集』）、『人生論』講』（江原小瀧大共著、昭和七年六月二十五日大京堂書房）、『滿洲』（昭和九年一月十日近代書房）、『軍閥』（昭和十年十一月十日實踐社）、『隨筆』ワタシの赤い寶』（昭和十一年二月二十日實踐社）、『林子平』（昭和十七年十一月二十日

興亞文化協會）、『生活と藝術』（合著・佐藤一朗編、昭和二十一年

二月十日協和出版社「協和叢書」()、
 『日本の歴史(第一部)』(昭和
 和)二十二年四月五日神奈川県・人民戦線社()、
 戯曲『農民の父』(昭和
 二十二年八月五日神奈川県・人民戦線社)、
 『北條の一夜』(昭和二十
 二年九月二十日人民戦線社)、
 『赤い絨毯』(昭和二十七年十二月十
 五日日本出版協同株式会社)、
 『続赤い絨毯』(昭和二十八年四月一
 日日本出版協同株式会社)、
 『続々赤い絨毯』(昭和二十八年七月一
 十日日本出版協同株式会社)等。